



カテゴリ別のコマンド

SANtricity commands

NetApp
June 17, 2025

目次

カテゴリ別のコマンド	1
SANtricity CLI管理者コマンド	1
ストレージ管理者のコマンド	1
サポート管理者のコマンド	14
セキュリティ管理者のコマンド	16
SANtricity CLIアラート設定コマンド	18
組み込みのSNMP設定	19
Eメールアラート設定- E2700またはE5600アレイ	19
SSDキャッシュのコマンド	19
syslog設定	19
SANtricity CLIアレイ構成コマンド	20
キャッシュミラーData Assuranceのコマンド	20
コントローラのコマンド	20
コントローラのヘルスイメージのコマンド	21
コントローラホストポート設定のコマンド	21
ドライブのコマンド	22
機能管理コマンド	23
入出力コントローラ (IOC) ダンプのコマンド	23
動作不良ドライブ (MBD) のコマンド	23
オフロードデータ転送 (ODX) のコマンド	23
リポジトリボリュームの分析のコマンド	23
セッションのコマンド	23
ストレージアレイのコマンド	23
トレイのコマンド	26
分類なしのコマンド	27
SANtricity AutoSupportコマンド	27
E2700およびE5600用のAutoSupport バンドル収集コマンド	27
すべてのストレージアレイ用のAutoSupport コマンド	27
E4000、EF300、EF600、E2800、E5700用のAutoSupportコマンド	28
SANtricity CLIミラーリングコマンド	28
非同期ミラーリングのコマンド	28
同期ミラーリングのコマンド	29
SANtricity CLI パフォーマンスチューニングコマンド	30
自動ロードバランシングのコマンド	30
SSDキャッシュのコマンド	30
SANtricity CLI レプリケーションコマンド	30
整合グループのコマンド	31
リポジトリボリュームの分析のコマンド	31
Snapshotグループのコマンド	31

Snapshotイメージのコマンド	32
Snapshotボリュームのコマンド	32
volume copyコマンド	33
SANtricity CLI セキュリティコマンド	33
監査ログ管理コマンド	33
認証コマンド	33
E2800およびE5700コントローラ用の証明書管理コマンド	34
EF600用の証明書管理コマンド	35
データベースコマンド	35
外部キー管理のコマンドが組み込まれています	35
証明書に関連する外部キー管理コマンド	36
SANtricity CLI ストレージ モニター担当者コマンド	36
SANtricity CLIボリューム構成コマンド	38
ディスクプールコマンド	38
ホストポロジのコマンド	39
Internet Storage Name Service (iSNS) のコマンド	39
iSCSI Extension for RDMA (iSER) のコマンド	39
iSCSIコマンド	40
volumeコマンド	40
ボリューム・グループ・コマンド	41

カテゴリ別のコマンド

SANtricity CLI管理者コマンド

Eシリーズストレージシステムで利用できる管理者コマンドは次のとおりです。

ストレージ管理者のコマンド

"非同期ミラーリングをアクティブ化する"

"同期ミラーリングをアクティブ化します"

"SSDキャッシュにドライブを追加"

"整合グループにメンバーを追加します"

"非同期ミラーグループにボリュームを追加します"

"ストレージアレイを自動設定します"

"ストレージアレイのホットスペアを自動設定します"

"非同期ミラーグループのロール反転をキャンセルします"

"AutoSupport ログをキャプチャまたは表示します"

"SSDキャッシュのアプリケーションタイプを変更します"

"非同期ミラーグループの整合性を確認します"

"リポジトリの整合性を確認します"

"ストレージアレイの接続を確認してください"

"同期ミラーリングのステータスを確認します"

"ボリュームのパリティをチェックします"

"非同期ミラーリングのエラーをクリアします"

"ドライブチャネルの統計をクリアします"

"Eメールアラート設定のクリア"

"ストレージアレイの構成のクリア"

"ストレージアレイイベントログをクリアします"

"ストレージアレイのファームウェア保留領域のクリア"

"ストレージレイのリカバリモードをクリアします"

"syslog設定をクリアします"

"ボリュームリザベーションをクリアします"

"ボリュームの読み取り不能セクターを消去します"

"Eメールアラートを設定"

"syslogを設定します"

"非同期ミラーグループを作成する"

"整合グループを作成する"

"整合性グループのSnapshotイメージを作成する"

"整合性グループのSnapshotボリュームを作成します"

"整合性グループのSnapshotボリュームマッピングを作成します"

"ディスクプールを作成"

"ホストを作成する"

"ホストグループを作成する"

"ホストポートを作成する"

"イニシエータを作成する"

"iSCSIイニシエータを作成する"

"RAIDボリュームの作成（自動ドライブ選択） "

"RAIDボリュームの作成（空きエクステンツベースの選択） "

"RAIDボリュームの作成（手動ドライブ選択） "

"読み取り専用Snapshotボリュームを作成します"

"Snapshotグループを作成します"

"Snapshotイメージを作成する"

"Snapshotボリュームを作成します"

"SSDキャッシュを作成する"

"同期ミラーリングを作成します"

"ボリュームコピーを作成する"

"ボリュームグループを作成します"

"ディスクプール内にボリュームを作成します"

"非同期ミラーリングを非アクティブ化する"

"同期ミラーリングを非アクティブ化する"

"非同期ミラーグループを削除します"

"整合グループを削除します"

"整合性グループのSnapshotイメージの削除"

"整合性グループのSnapshotボリュームを削除します"

"ディスクプールを削除します"

"Eメールアラートの受信者を削除"

"ホストを削除します"

"ホストグループを削除します"

"ホストポートを削除します"

"イニシエータの削除"

"iSCSIイニシエータの削除"

"Snapshotグループを削除します"

"Snapshotイメージを削除します"

"Snapshotボリュームを削除します"

"SSDキャッシュを削除する"

"syslogサーバを削除します"

"ボリュームを削除します"

"ディスクプールからボリュームを削除します"

"ボリュームグループを削除します"

"コントローラを診断する"

"コントローラのiSCSIホストケーブルを診断します"

"同期ミラーリングの診断"

"ストレージアレイの機能を無効にします"

"AutoSupport メッセージ収集スケジュールを表示します"

"AutoSupport バンドル収集設定を表示します"

"ストレージアレイのユーザセッションを表示します"

"ドライブファームウェアをダウンロードします"

"環境カードファームウェアをダウンロードします"

"ストレージアレイのドライブファームウェアをダウンロードします"

"ストレージアレイのファームウェア/ NVSRAMをダウンロードします"

"ストレージアレイのNVSRAMをダウンロードします"

"トレイの設定をダウンロードします"

"コントローラのデータ転送を有効にします"

"ディスクプールのセキュリティを有効にします"

"ODX を有効または無効にします"

"EMW管理ドメインレベルでのAutoSupport の有効化または無効化"

"AutoSupport の有効化または無効化（すべてのアレイ） "

"AutoSupportメンテナンス時間の有効化または無効化"

"EMWでのAutoSupport OnDemand機能の有効化または無効化"

"AutoSupport OnDemand機能を有効または無効にする"

"AutoSupport OnDemand Remote Diagnostics機能の有効化または無効化"

"AutoSupport リモート診断機能を有効または無効にします"

"ホスト接続レポートの有効化または無効化"

"VAAIを有効または無効にします"

"ストレージアレイの機能を有効にします"

"ボリュームグループのセキュリティを有効にします"

"非同期ミラーペアを確立します"

"ディスクプールまたはボリュームグループ内のボリュームの容量の拡張"

"シンボリックボリュームの初期化"

"ボリュームコピーの再コピー"

"無効なドライブポートをリカバリします"

"RAIDボリュームをリカバリします"

"SASポート誤配線をリカバリします"

"同期ミラーリングリポジトリボリュームを再作成します"

"ディスクプールの容量を減らしてください"

"SNMPコミュニティの登録"

"SNMPトラップの送信先を登録します"

"SSDキャッシュからドライブを削除します"

"非同期ミラーグループから不完全な非同期ミラーペアを削除します"

"整合性グループからメンバーボリュームを削除します"

"同期ミラーリングを削除します"

"ボリュームコピーを削除する"

"非同期ミラーグループからボリュームを削除します"

"ボリュームのLUNマッピングを削除します"

"Snapshotボリュームの名前を変更します"

"SSDキャッシュの名前を変更します"

"ボリュームのパリティを修復します"

"ドライブを交換します"

"非同期ミラーグループの統計をリセットします"

"AutoSupport メッセージ収集スケジュールをリセットします"

"AutoSupport メッセージ収集スケジュールをリセットします"

"コントローラをリセットします"

"ドライブをリセットします"

"iSCSI IPアドレスをリセットします"

"ストレージアレイの診断データをリセットします"

"ストレージアレイのホストポート統計のベースラインをリセットします"

"ストレージアレイのInfiniBandの統計ベースラインをリセットします"

"ストレージアレイのiSCSIベースラインをリセットします"

"ストレージアレイのiSERベースラインをリセットします"

"ストレージアレイのRLSベースラインのリセット"

"ストレージアレイのSAS PHYベースラインをリセットします"

"ストレージアレイのSOCベースラインをリセットします"

"ストレージアレイのボリューム分散をリセットします"

"非同期ミラーグループを再開します"

"整合性グループのSnapshotボリュームを再開します"

"Snapshotイメージのロールバックを再開します"

"Snapshotボリュームを再開します"

"SSDキャッシュを再開します"

"同期ミラーリングを再開します"

"AutoSupport ログを取得します"

"ドライブを回復します"

"Snapshotグループを回復します"

"Snapshotボリュームを回復します"

"ボリュームグループを回復します"

"非同期ミラーグループの統計を保存します"

"コントローラのNVSRAMを保存します"

"ドライブチャネルの障害切り分け診断ステータスを保存します"

"ドライブログを保存します"

"入出力コントローラ（IOC） ダンプを保存します"

"自動ロードバランシングの統計を保存します"

"ストレージアレイの構成を保存します"

"ストレージアレイコントローラのヘルスイメージを保存します"

"ストレージアレイの診断データを保存します"

"ストレージアレイイベントを保存します"

"ストレージレイのファームウェアインベントリを保存します"

"ストレージレイのホストポートの統計を保存します"

"ストレージレイのInfiniBandの統計を保存します"

"ストレージレイのiSCSI統計を保存します"

"ストレージレイのiSER統計を保存します"

"ストレージレイのログインバナーを保存します"

"ストレージレイのパフォーマンス統計を保存します"

"ストレージレイのRLSカウンタを保存します"

"ストレージレイのSAS PHYカウンタを保存します"

"ストレージレイのSOCカウンタを保存します"

"ストレージレイの状態キャプチャを保存します"

"ストレージレイのサポートデータを保存します"

"トレイログを保存します"

"サポートバンドルの自動収集のスケジュールを設定します"

"非同期ミラーグループを設定します"

"AutoSupportディスパッチサイズ制限の設定"

"AutoSupportメッセージ収集スケジュールの設定"

"整合グループの属性を設定します"

"整合性グループのSnapshotボリュームを設定します"

"コントローラを設定します"

"コントローラのDNSを設定します"

"コントローラのホストポートのプロパティを設定します"

"コントローラのNTPを設定します"

"コントローラの保守操作可能インジケータの設定"

"ディスクプールを設定する"

"ディスクプールの設定（ディスクプールの変更）"

"ドロワーの保守操作可能インジケータの設定"

"ドライブチャネルのステータスを設定"

"ドライブのホットスペアを設定します"

"ドライブの保守操作可能インジケータの設定"

"ドライブの状態を設定"

"イベントアラートのフィルタリングを設定します"

"FIPSドライブのセキュリティ識別子を設定する"

"外部ドライブをネイティブに設定します"

"ホストを設定します"

"ホストチャネルを設定します"

"ホストグループを設定する"

"ホストポートを設定する"

"イニシエータの設定"

"iSCSIイニシエータを設定する"

"iSCSIターゲットのプロパティを設定します"

"iSERターゲットを設定します"

"読み取り専用Snapshotボリュームを読み取り/書き込みボリュームに設定します"

"セッションを設定します"

"Snapshotグループの属性を設定します"

"Snapshotグループのメディアスキャンの設定"

"Snapshotグループのリポジトリボリューム容量の設定"

"Snapshotグループのスケジュールを設定します"

"Snapshotボリュームのメディアスキャンの設定"

"Snapshotボリュームのリポジトリボリューム容量の設定"

"ボリュームのSSDキャッシュを設定します"

"ストレージアレイを設定"

"ストレージアレイコントローラのヘルスイメージの上書き許可の設定"

"自動ロードバランシングを有効または無効にするストレージアレイの設定"

"キャッシュミラーデータを有効または無効にするようにストレージアレイを設定します"

"ストレージアレイのICMP応答を設定します"

"ストレージアレイのiSNS登録を設定"

"ストレージアレイのiSNSサーバのIPv4アドレスの設定"

"ストレージアレイのiSNSサーバのIPv6アドレスの設定"

"ストレージアレイのiSNSサーバのリスニングポートを設定する"

"ストレージアレイのiSNSサーバの更新を設定します"

"ストレージアレイコントローラのバッテリー学習サイクルを設定します"

"ストレージアレイのローカルユーザパスワードまたはSYMBOLパスワードを設定します"

"ストレージアレイのパスワードの長さを設定します"

"再構築時のストレージアレイPQ検証の設定"

"ストレージアレイの冗長性モードを設定します"

"ストレージアレイの時刻を設定します"

"ストレージアレイのトレイの位置を設定します"

"ストレージアレイの名前のない検出セッションを設定します"

"同期ミラーリングを設定します"

"ターゲットのプロパティを設定します"

"シンボリックの属性を設定する"

"トレイIDを設定します"

"トレイの保守操作可能インジケータの設定"

"ディスクプール内のボリュームのボリューム属性の設定"

"ボリュームグループ内のボリュームのボリューム属性の設定"

"ボリュームコピーを設定する"

"ボリュームグループを設定します"

"ボリュームグループの強制状態を設定します"

"ボリュームマッピングを設定"

"非同期ミラーグループを表示します"

"非同期ミラーグループの同期の進捗状況を表示します"

"AutoSupport の設定の表示（E2800またはE5700ストレージアレイ）"

"ブロックされたイベントを表示する"

"整合グループを表示します"

"整合性グループのSnapshotイメージの表示"

"コントローラを表示します"

"コントローラのNVSRAMを表示します"

"現在のiSCSIセッションを表示します"

"ディスクプールを表示します"

"ドライブを表示します"

"ドライブチャネルの統計を表示します"

"ドライブのダウンロードの進捗状況を表示します"

"ドライブのパフォーマンス統計を表示します"

"Eメールアラート設定を表示します"

"ホストポートを表示します"

"交換可能ドライブを表示します"

"Snapshotグループの表示"

"Snapshotイメージの表示"

"Snapshotボリュームの表示"

"SNMPコミュニティを表示します"

"SNMP MIB-IIシステムグループ変数を表示します"

"SSDキャッシュを表示します"

"SSDキャッシュの統計を表示します"

"ストレージアレイを表示します"

"ストレージアレイの自動設定の表示"

"ストレージアレイのキャッシュミラーData Assuranceチェックが有効かどうかの表示"

"ストレージアレイコントローラのヘルスイメージの表示"

"ストレージアレイのDBMデータベースの表示"

"ストレージアレイのホスト接続のレポートの表示"

"ストレージアレイのホストトポロジを表示します"

"ストレージアレイのLUNマッピングを表示します"

"ストレージアレイのネゴシエーションのデフォルトを表示します"

"ストレージアレイのODX設定の表示"

"ストレージアレイの電源情報を表示します"

"ストレージアレイの未設定のiSCSIイニシエータの表示"

"ストレージアレイの読み取り不能セクターの表示"

"文字列を表示します"

"同期ミラーリングのボリューム候補を表示します"

"同期ミラーリングのボリューム同期の進捗状況を表示します"

"syslog設定を表示します"

"シンボリックボリュームを表示します"

"未設定のイニシエータの表示"

"ボリュームを表示します"

"ボリューム操作の進捗状況を表示します"

"ボリュームコピーの表示"

"ボリュームコピーのソース候補の表示"

"ボリュームコピーのターゲット候補の表示"

"ボリュームグループを表示します"

"ボリュームグループのエクスポート依存関係の表示"

"ボリュームグループのインポート依存関係の表示"

"ボリュームのパフォーマンス統計を表示します"

"ボリューム予約を表示します"

"AutoSupport の配信方法を指定します"

"非同期ミラーリングの同期を開始します"

"AutoSupport の配信方法を指定します"

"Eメール（SMTP）配信方法を指定します"

"AutoSupport HTTP(S)配信方法の指定"

"整合性グループのSnapshotロールバックを開始する"

"コントローラのトレースを開始します"

"ディスクプールの特定を開始します"

"ドライブチャネルの障害切り分け診断を開始します"

"ドライブチャネルの特定を開始します"

"ドライブの初期化を開始します"

"ドライブの特定を開始します"

"ドライブの再構築を開始します"

"入出力コントローラ（IOC） ダンプを開始します"

"iSCSI DHCP更新を開始します"

"FDEドライブの完全消去を開始します"

"Snapshotイメージのロールバックを開始します"

"SSDキャッシュの場所の特定を開始します"

"SSDキャッシュのパフォーマンスモデリングを開始する"

"ストレージアレイの構成データベース診断を開始します"

"ストレージアレイコントローラのヘルスイメージの開始"

"ストレージアレイのiSNSサーバの更新を開始します"

"ストレージアレイの特定の開始"

"同期ミラーリングを開始します"

"トレイの特定の開始"

"ボリュームグループのデフラグの開始"

"ボリュームグループのエクスポートの開始"

"ボリュームグループのインポートを開始します"

"ボリュームグループの特定の開始"

"ボリュームの初期化を開始する"

"整合性グループのSnapshotロールバックを停止します"

"整合性グループのSnapshotボリュームの停止"

"ディスクプールの特定を停止します"

"ドライブチャネルの障害切り分け診断を停止します"

"ドライブチャネルの特定を停止します"

"ドライブの特定を停止します"

"ドライブ交換を停止します"

"整合性グループ上の保留中のSnapshotイメージを停止します"

"Snapshotグループの保留中のSnapshotイメージを停止します"

"Snapshotイメージのロールバックを停止します"

"Snapshotボリュームの停止"

"SSDキャッシュの場所の特定を停止します"

"SSDキャッシュのパフォーマンスモデリングを停止する"

"ストレージアレイの構成データベース診断を停止します"

"ストレージアレイドライブのファームウェアダウンロードを停止します"

"ストレージアレイのiSCSIセッションを停止します"

"ストレージアレイの特定の停止"

"トレイの特定を停止します"

"ボリュームコピーの停止"

"ボリュームグループの特定を停止します"

"非同期ミラーグループを中断します"

"SSDキャッシュを中断します"

"同期ミラーリングを中断します"

"アラートをテストする"

"非同期ミラーグループ接続をテストします"

"AutoSupport 構成をテストします"

"AutoSupport 配信設定をテストします"

"Eメールアラート設定のテスト"

"SNMPトラップの送信先をテストします"

"syslog設定をテストします"

"SNMPコミュニティの登録を解除します"

"SNMPトラップの送信先の登録を解除します"

"SNMPコミュニティを更新します"

"SNMP MIB-IIシステムグループ変数を更新します"

"SNMPトラップの送信先を更新してください"

サポート管理者のコマンド

"非同期ミラーリングをアクティブ化する"

"同期ミラーリングをアクティブ化します"

"ドライブチャネルの統計をクリアします"

"Eメールアラート設定のクリア"

"syslog設定をクリアします"

"syslogを設定します"

"非同期ミラーリングを非アクティブ化する"

"同期ミラーリングを非アクティブ化する"

"Eメールアラートの受信者を削除"

"syslogサーバを削除します"

"ストレージアレイの機能を無効にします"

"ドライブファームウェアをダウンロードします"

"環境カードファームウェアをダウンロードします"

"ストレージアレイのドライブファームウェアをダウンロードします"

"ストレージアレイのファームウェア/ NVSRAMをダウンロードします"

"ストレージアレイのNVSRAMをダウンロードします"

"トレイの設定をダウンロードします"

"ODX を有効または無効にします"

"EMWでのAutoSupport OnDemand機能の有効化または無効化"

"AutoSupport OnDemand機能を有効または無効にする"

"AutoSupport OnDemand Remote Diagnostics機能の有効化または無効化"

"AutoSupport リモート診断機能を有効または無効にします"

"ストレージアレイの機能を有効にします"

"SASポート誤配線をリカバリします"

"SNMPコミュニティの登録"

"SNMPv3 USMユーザを登録します"

"SNMPトラップの送信先を登録します"

"AutoSupport メッセージ収集スケジュールをリセットします"

"AutoSupport ログを取得します"

"ドライブを回復します"

"Snapshotグループを回復します"

"Snapshotボリュームを回復します"

"ボリュームグループを回復します"

"コントローラのNVSRAMを保存します"

"非同期ミラーグループを設定します"

"AutoSupport メッセージの収集スケジュールを設定します"

"コントローラのNTPを設定します"

"ドライブチャネルのステータスを設定"

"イベントアラートのフィルタリングを設定します"

"セッションを設定します"

"ストレージアレイのローカルユーザパスワードまたはSYMBOLパスワードを設定します"

"トレイの保守操作可能インジケータの設定"

"AutoSupport設定の表示"

"ブロックされたイベントを表示する"

"Eメールアラート設定を表示します"

"SNMPコミュニティを表示します"

"SNMP MIB-IIシステムグループ変数を表示します"

"SNMPv3 USMユーザを表示します"

"syslog設定を表示します"

"Eメール（SMTP）配信方法を指定します"

"AutoSupport HTTP(S)配信方法の指定"

"AutoSupport配信設定のテスト"

"Eメールアラート設定のテスト"

"SNMPトラップの送信先をテストします"

"syslog設定をテストします"

"SNMPv3 USMユーザの登録を解除します"

"SNMPコミュニティを更新します"

"SNMPv3 USMユーザを更新します"

"SNMP MIB-IIシステムグループ変数を更新します"

"SNMPトラップの送信先を更新してください"

セキュリティ管理者のコマンド

"ストレージレイのディレクトリサーバを作成する"

"ストレージレイのセキュリティキーを作成します"

"ストレージレイのsyslog設定を作成します"

"監査ログレコードを削除します"

"ストレージレイのディレクトリサーバを削除する"

"ストレージレイのログインバナーを削除します"

"ストレージレイのsyslog設定を削除します"

"外部セキュリティキー管理を無効にします"

"ストレージレイのsyslog設定を表示します"

"外部セキュリティキー管理を有効にします"

"ストレージレイのセキュリティキーをエクスポートします"

"キー管理証明書署名要求（CSR）の生成"

"Webサーバ証明書署名要求（CSR）の生成"

"ストレージレイのセキュリティキーをインポートします"

"ルート/中間CA証明書をインストール"

"サーバの署名済み証明書をインストール"

"ストレージレイの外部キー管理証明書をインストール"

"信頼されたCA証明書をインストール"

"ストレージレイのDBMデータベースのロード"

"インストールされている信頼されたCA証明書を"

"インストールされている外部キー管理証明書を削除します"

"インストールされているルート/中間CA証明書を削除します"

"ストレージレイのディレクトリサーバのロールマッピングの削除"

"インストールされている署名済み証明書をリセット"

"インストールされている外部キー管理証明書を取得します"

"インストールされているCA証明書を取得する"

"インストールされているサーバ証明書を取得する"

"インストールされている信頼されたCA証明書を"

"監査ログレコードを保存します"

"ストレージレイの構成を保存します"

"ストレージレイのDBMデータベースの保存"

"ストレージレイのDBMバリデータ情報ファイルを保存します"

"ストレージレイのホストポートの統計を保存します"

"ストレージレイのログインバナーを保存します"

"監査ログを設定します"

"証明書失効チェックの設定を行います"

"外部キー管理を設定"

"ストレージアレイの内部セキュリティキーを設定します"

"セッションを設定します"

"ストレージアレイのディレクトリサーバを設定する"

"ストレージアレイのディレクトリサーバのロールマッピングの設定"

"ストレージアレイのローカルユーザパスワードまたはSYMBOLパスワードを設定します"

"ストレージアレイのログインバナーを設定します"

"ストレージアレイ管理インターフェイスを設定します"

"ストレージアレイのユーザセッションを設定します"

"監査ログの設定を表示します"

"監査ログの概要を表示します"

"証明書失効チェック設定を表示します"

"インストールされているルート/中間CA証明書の概要の表示"

"インストールされている信頼されたCA証明書の概要の"

"署名済み証明書を表示します"

"ストレージアレイのディレクトリサービスの概要を表示します"

"OCSPサーバURLテストを開始します"

"ストレージアレイのsyslogテストを開始します"

"外部キー管理通信のテスト"

"ストレージアレイのディレクトリサーバをテストする"

"ストレージアレイのsyslog設定の更新"

"ストレージアレイのセキュリティキーを検証します"

SANtricity CLIアラート設定コマンド

Eシリーズストレージシステムで利用できるアラート設定コマンドは次のとおりです。

組み込みのSNMP設定

"SNMPコミュニティの登録"

"SNMPトラップの送信先を登録します"

"SNMPコミュニティを表示します"

"SNMP MIB-IIシステムグループ変数を表示します"

"SNMPトラップの送信先をテストします"

"SNMPコミュニティの登録を解除します"

"SNMPトラップの送信先の登録を解除します"

"SNMPコミュニティを更新します"

"SNMP MIB-IIシステムグループ変数を更新します"

"SNMPトラップの送信先を更新してください"

Eメールアラート設定- E2700またはE5600アレイ

"Eメールアラートを設定"

"イベントアラートのフィルタリングを設定します"

"ブロックされたイベントを表示する"

"アラートをテストする"

SSDキャッシュのコマンド

"Eメールアラート設定のクリア"

"Eメールアラートを設定"

"Eメールアラートの受信者を削除"

"Eメールアラート設定を表示します"

"Eメールアラート設定のテスト"

syslog設定

"syslog設定をクリアします"

"syslogを設定します"

"ストレージアレイのsyslog設定を作成します"

"ストレージアレイのsyslog設定を削除します"

"syslogサーバを削除します"

"ストレージアレイのsyslog設定を表示します"

"syslog設定を表示します"

"ストレージアレイのsyslogテストを開始します"

"syslog設定をテストします"

"ストレージアレイのsyslog設定の更新"

SANtricity CLIアレイ構成コマンド

次に、Eシリーズストレージシステムで使えるアレイ構成コマンドのリストを示します。

キャッシュミラー**Data Assurance**のコマンド

"キャッシュミラーデータを有効または無効にするようにストレージアレイを設定します"

"ストレージアレイのキャッシュミラーData Assuranceチェックが有効かどうかの表示"

コントローラのコマンド

"ドライブチャネルの統計をクリアします"

"コントローラを診断する"

"コントローラのiSCSIホストケーブルを診断します"

"コントローラのデータ転送を有効にします"

"コントローラをリセットします"

"コントローラのNVSRAMを保存します"

"ドライブチャネルの障害切り分け診断ステータスを保存します"

"コントローラを設定します"

"コントローラのDNSを設定します"

"コントローラのNTPを設定します"

"コントローラの保守操作可能インジケータの設定"

"ドライブチャネルのステータスを設定"

"ホストチャネルを設定します"

"コントローラを表示します"

"コントローラ診断ステータスを表示します"

"コントローラのNVSRAMを表示します"

"ドライブチャネルの統計を表示します"

"コントローラのトレースを開始します"

"ドライブチャネルの障害切り分け診断を開始します"

"ドライブチャネルの特定を開始します"

"iSCSI DHCP更新を開始します"

"ドライブチャネルの障害切り分け診断を停止します"

"ドライブチャネルの特定を停止します"

コントローラのヘルスイメージのコマンド

"ストレージアレイコントローラのヘルスイメージを保存します"

"ストレージアレイコントローラのヘルスイメージの上書き許可の設定"

"ストレージアレイコントローラのヘルスイメージの表示"

"ストレージアレイコントローラのヘルスイメージの開始"

コントローラホストポート設定のコマンド

"ホストポートを作成する"

"イニシエータを作成する"

"イニシエータの削除"

"イニシエータの設定"

"ストレージアレイのホストポート統計のベースラインをリセットします"

"ストレージアレイのホストポートの統計を保存します"

"コントローラのホストポートのプロパティを設定します"

"ターゲットのプロパティを設定します"

"iSCSIのホストポートのネットワークプロパティを設定します"

"iSCSIイニシエータを設定する"

"ストレージレイの未設定のiSCSIイニシエータの表示"

"未設定のイニシエータの表示"

ドライブのコマンド

"ドライブファームウェアをダウンロードします"

"無効なドライブポートをリカバリします"

"ドライブを交換します"

"ドライブを回復します"

"ドライブチャネルの障害切り分け診断ステータスを保存します"

"ドライブログを保存します"

"ドライブのホットスペアを設定します"

"ドライブの保守操作可能インジケータの設定"

"ドライブの状態を設定"

"FIPSドライブのセキュリティ識別子を設定する"

"外部ドライブをネイティブに設定します"

"ドライブを表示します"

"ドライブのダウンロードの進捗状況を表示します"

"ドライブのパフォーマンス統計を表示します"

"交換可能ドライブを表示します"

"ドライブチャネルの障害切り分け診断を開始します"

"ドライブの初期化を開始します"

"ドライブの特定を開始します"

"ドライブの再構築を開始します"

"セキュアドライブの消去を開始します"

"ドライブチャネルの障害切り分け診断を停止します"

"ドライブの特定を停止します"

機能管理コマンド

"ストレージレイの機能を無効にします"

"ストレージレイの機能を有効にします"

"自動ロードバランシングを有効または無効にするストレージレイの設定"

"ストレージレイを表示します"

入出力コントローラ（**IOC**） ダンプのコマンド

"入出力コントローラ（IOC） ダンプを保存します"

"入出力コントローラ（IOC） ダンプを開始します"

動作不良ドライブ（**MBD**） のコマンド

"ドライブを交換します"

"ドライブをリセットします"

"ドライブの状態を設定"

"ドライブ交換を停止します"

オフロードデータ転送（**ODX**） のコマンド

"ODX を有効または無効にします"

"VAAIを有効または無効にします"

"ストレージレイのODX設定の表示"

リポジトリボリュームの分析のコマンド

"リポジトリの整合性を確認します"

セッションのコマンド

"セッションを設定します"

ストレージレイのコマンド

"ストレージレイのファームウェアをアクティブ化します"

"アレイから証明書を追加します"

"ファイルから証明書を追加します"

"ストレージアレイを自動設定します"

"ストレージアレイのホットスペアを自動設定します"

"ストレージアレイの構成のクリア"

"ストレージアレイイベントログをクリアします"

"ストレージアレイのファームウェア保留領域のクリア"

"ストレージアレイのリカバリモードをクリアします"

"ストレージアレイのセキュリティキーを作成します"

"証明書を削除します"

"外部セキュリティキー管理を無効にします"

"ストレージアレイの機能を無効にします"

"ストレージアレイのドライブファームウェアをダウンロードします"

"ストレージアレイのファームウェア/ NVSRAMをダウンロードします"

"ストレージアレイのNVSRAMをダウンロードします"

"外部セキュリティキー管理を有効にします"

"ホスト接続レポートの有効化または無効化"

"ストレージアレイの機能を有効にします"

"ストレージアレイのセキュリティキーをエクスポートします"

"ストレージアレイのセキュリティキーをインポートします"

"ストレージアレイのDBMデータベースのロード"

"外部セキュリティキーを再作成します"

"ストレージアレイの診断データをリセットします"

"ストレージアレイのInfiniBandの統計ベースラインをリセットします"

"ストレージアレイのiSCSIベースラインをリセットします"

"ストレージアレイのRLSベースラインのリセット"

"ストレージアレイのSAS PHYベースラインをリセットします"

"ストレージアレイのSOCベースラインをリセットします"

"ストレージアレイのボリューム分散をリセットします"

"ストレージアレイの構成を保存します"

"ストレージアレイのDBMデータベースの保存"

"ストレージアレイのDBMバリデータ情報ファイルを保存します"

"ストレージアレイの診断データを保存します"

"ストレージアレイイベントを保存します"

"ストレージアレイのファームウェアインベントリを保存します"

"ストレージアレイのInfiniBandの統計を保存します"

"ストレージアレイのiSCSI統計を保存します"

"ストレージアレイのパフォーマンス統計を保存します"

"ストレージアレイのRLSカウンタを保存します"

"ストレージアレイのSAS PHYカウンタを保存します"

"ストレージアレイのSOCカウンタを保存します"

"ストレージアレイの状態キャプチャを保存します"

"ストレージアレイのサポートデータを保存します"

"ストレージアレイを設定"

"ストレージアレイのICMP応答を設定します"

"ストレージアレイのiSNSサーバのIPv4アドレスの設定"

"ストレージアレイのiSNSサーバのIPv6アドレスの設定"

"ストレージアレイのiSNSサーバのリスニングポートを設定する"

"ストレージアレイのiSNSサーバの更新を設定します"

"ストレージアレイの学習サイクルの設定"

"再構築時のストレージアレイPQ検証の設定"

"ストレージアレイの冗長性モードを設定します"

"ストレージアレイリソースにプロビジョニングされたボリュームを設定してください"

"ストレージアレイのセキュリティキーを設定します"

"ストレージアレイの時刻を設定します"

"ストレージアレイのトレイの位置を設定します"

"ストレージアレイの名前のない検出セッションを設定します"

"証明書を表示します"

"ストレージアレイを表示します"

"ストレージアレイの自動設定の表示"

"ストレージアレイのDBMデータベースの表示"

"ストレージアレイのホスト接続のレポートの表示"

"ストレージアレイのホストトポロジを表示します"

"ストレージアレイのLUNマッピングを表示します"

"ストレージアレイのネゴシエーションのデフォルトを表示します"

"ストレージアレイのODX設定の表示"

"ストレージアレイの電源情報を表示します"

"ストレージアレイの未設定のiSCSIイニシエータの表示"

"ストレージアレイの読み取り不能セクターの表示"

"文字列を表示します"

"ストレージアレイのAutoSupport 手動ディスパッチを開始します"

"ストレージアレイの構成データベース診断を開始します"

"ストレージアレイのiSNSサーバの更新を開始します"

"ストレージアレイの特定の開始"

"ストレージアレイの構成データベース診断を停止します"

"ストレージアレイドライブのファームウェアダウンロードを停止します"

"ストレージアレイのiSCSIセッションを停止します"

"ストレージアレイの特定の停止"

"ストレージアレイのセキュリティキーを検証します"

トレイのコマンド

"環境カードファームウェアをダウンロードします"

"トレイの設定をダウンロードします"

"トレイログを保存します"

"ドロワーの保守操作可能インジケータの設定"

"トレイ属性を設定します"

"トレイIDを設定します"

"トレイの保守操作可能インジケータの設定"

"トレイの特定の開始"

"トレイの特定の停止します"

分類なしのコマンド

"SASポート誤配線をリカバリします"

"文字列を表示します"

SANtricity AutoSupportコマンド

次に、Eシリーズストレージシステムで利用できるAutoSupportコマンドの一覧を示します。

E2700およびE5600用のAutoSupport バンドル収集コマンド

"AutoSupport ログをキャプチャまたは表示します"

"AutoSupport バンドル収集設定を表示します"

"AutoSupport メッセージ収集スケジュールを表示します"

"EMW管理ドメインレベルでのAutoSupport の有効化または無効化"

"EMW管理ドメインレベルでのAutoSupport OnDemand機能の有効化または無効化（SMcliのみ）"

"AutoSupport OnDemandリモート診断機能の有効化または無効化"

"AutoSupport メッセージ収集スケジュールをリセットします"

"サポートバンドルの自動収集のスケジュールを設定します"

"AutoSupport の配信方法を指定します"

"AutoSupport 構成をテストします"

すべてのストレージアレイ用のAutoSupport コマンド

"AutoSupport の有効化または無効化（個々のアレイ、E2800、E5700アレイのみ）"

"ストレージレイのサポートデータを保存します"

E4000、EF300、EF600、E2800、E5700用のAutoSupportコマンド

"AutoSupport ディスパッチサイズ制限の設定"

"AutoSupport メンテナンス時間の有効化または無効化"

"AutoSupport OnDemand機能を有効または無効にします"

"AutoSupport リモート診断機能を有効または無効にします"

"AutoSupport ログを取得します"

"AutoSupport メッセージ収集スケジュールをリセットします"

"AutoSupport の設定の表示（E2800またはE5700ストレージレイ）"

"AutoSupport メッセージの収集スケジュールを設定します"

"AutoSupport HTTP(S)配信方法の指定"

"Eメール（SMTP）配信方法を指定します"

"AutoSupport 配信設定をテストします"

SANtricity CLIミラーリングコマンド

次に、Eシリーズストレージシステムで使用するミラーリングコマンドのリストを示します。

非同期ミラーリングのコマンド

"非同期ミラーリングをアクティブ化する"

"非同期ミラーグループにボリュームを追加します"

"非同期ミラーグループのロール反転をキャンセルします"

"非同期ミラーグループの整合性を確認します"

"非同期ミラーリングのエラーをクリアします"

"非同期ミラーグループを作成する"

"非同期ミラーリングを非アクティブ化する"

"非同期ミラーグループを削除します"

"非同期ミラーペアを確立します"

"非同期ミラーグループから不完全な非同期ミラーペアを削除します"

"非同期ミラーグループからボリュームを削除します"

"非同期ミラーグループの統計をリセットします"

"iSCSI IPアドレスをリセットします"

"非同期ミラーグループを再開します"

"非同期ミラーグループの統計を保存します"

"非同期ミラーグループを設定します"

"非同期ミラーグループを表示します"

"非同期ミラーグループの同期の進捗状況を表示します"

"非同期ミラーリングの同期を開始します"

"非同期ミラーグループを中断します"

"非同期ミラーグループ接続をテストします"

同期ミラーリングのコマンド

"同期ミラーリングをアクティブ化します"

"同期ミラーリングのステータスを確認します"

"同期ミラーリングを作成します"

"同期ミラーリングを非アクティブ化する"

"同期ミラーリングの診断"

"同期ミラーリングリポジトリボリュームを再作成します"

"同期ミラーリングを削除します"

"同期ミラーリングを再開します"

"同期ミラーリングを設定します"

"同期ミラーリングのボリューム候補を表示します"

"同期ミラーリングのボリューム同期の進捗状況を表示します"

"同期ミラーリングを開始します"

"同期ミラーリングを中断します"

SANtricity CLI パフォーマンスチューニングコマンド

次に、Eシリーズストレージシステムで使用できるパフォーマンス調整コマンドのリストを示します。

自動ロードバランシングのコマンド

"自動ロードバランシングの統計を保存します"

"自動ロードバランシングを有効または無効にするストレージアレイを設定します"

SSDキャッシュのコマンド

"SSDキャッシュにドライブを追加"

"SSDキャッシュのアプリケーションタイプを変更します"

"SSDキャッシュを作成する"

"SSDキャッシュを削除する"

"SSDキャッシュからドライブを削除します"

"SSDキャッシュの名前を変更します"

"SSDキャッシュを再開します"

"ボリュームのSSDキャッシュを設定します"

"SSDキャッシュを表示します"

"SSDキャッシュの統計を表示します"

"SSDキャッシュの場所の特定を開始します"

"SSDキャッシュのパフォーマンスモデリングを開始する"

"SSDキャッシュの場所の特定を停止します"

"SSDキャッシュのパフォーマンスモデリングを停止する"

"SSDキャッシュを中断します"

SANtricity CLI レプリケーションコマンド

Eシリーズストレージシステムで使用できるレプリケーションコマンドは次のとおりです。

整合グループのコマンド

"整合グループにメンバーを追加します"

"整合グループを作成する"

"整合性グループのSnapshotイメージを作成する"

"整合性グループのSnapshotボリュームを作成します"

"整合性グループのSnapshotボリュームマッピングを作成します"

"整合グループを削除します"

"整合性グループのSnapshotイメージの削除"

"整合性グループのSnapshotボリュームを削除します"

"整合性グループからメンバーボリュームを削除します"

"整合性グループのSnapshotボリュームを再開します"

"整合グループの属性を設定します"

"整合性グループのSnapshotボリュームを設定します"

"整合グループを表示します"

"整合性グループのSnapshotイメージの表示"

"整合性グループのSnapshotロールバックを開始する"

"整合性グループのSnapshotロールバックを停止します"

"整合性グループのSnapshotボリュームの停止"

"整合性グループ上の保留中のSnapshotイメージを停止します"

リポジトリボリュームの分析のコマンド

"リポジトリの整合性を確認します"

Snapshotグループのコマンド

"Snapshotグループを作成します"

"Snapshotボリュームを削除します"

"Snapshotグループを回復します"

"Snapshotグループの属性を設定します"

"Snapshotグループのメディアスキンの設定"

"Snapshotグループのリポジトリボリューム容量の設定"

"Snapshotグループのスケジュールを設定します"

"ボリュームのSSDキャッシュを設定します"

"Snapshotグループの表示"

"Snapshotグループの保留中のSnapshotイメージを停止します"

Snapshotイメージのコマンド

"Snapshotイメージを作成する"

"Snapshotイメージを削除します"

"Snapshotイメージのロールバックを再開します"

"Snapshotイメージの表示"

"Snapshotイメージのロールバックを開始します"

"Snapshotイメージのロールバックを停止します"

Snapshotボリュームのコマンド

"読み取り専用Snapshotボリュームを作成します"

"Snapshotボリュームを作成します"

"Snapshotグループを削除します"

"Snapshotボリュームの名前を変更します"

"Snapshotボリュームを再開します"

"Snapshotボリュームを回復します"

"読み取り専用Snapshotボリュームを読み取り/書き込みボリュームに設定します"

"Snapshotボリュームのメディアスキンの設定"

"Snapshotボリュームのリポジトリボリューム容量の設定"

"ボリュームのSSDキャッシュを設定します"

"Snapshotボリュームの表示"

"Snapshotボリュームの停止"

volume copyコマンド

"ボリュームコピーを作成する"

"ボリュームコピーの再コピー"

"ボリュームコピーを削除する"

"ボリュームコピーを設定する"

"ボリュームコピーの表示"

"ボリュームコピーのソース候補の表示"

"ボリュームコピーのターゲット候補の表示"

"ボリュームコピーの停止"

SANtricity CLI セキュリティコマンド

次に、Eシリーズストレージシステムで使えるセキュリティコマンドの一覧を示します。

監査ログ管理コマンド

"監査ログレコードを削除します"

"監査ログレコードを保存します"

"監査ログを設定します"

"監査ログ設定を表示します"

"監査ログの概要の表示"

認証コマンド

"認証の開始"

"ストレージアレイのディレクトリサーバを作成する"

"ストレージアレイのディレクトリサーバを削除する"

"ストレージアレイのログインバナーを削除します"

"ストレージアレイのユーザセッションを表示します"

"ストレージアレイのディレクトリサーバのロールマッピングの削除"

"ストレージアレイのログインバナーを保存します"

"ストレージレイのディレクトリサーバを設定する"

"ストレージレイのディレクトリサーバのロールマッピングの設定"

"ストレージレイのローカルユーザパスワードまたはSYMBOLパスワードを設定します"

"ストレージレイのログインバナーを設定します"

"ストレージレイ管理インターフェイスを設定します"

"ストレージレイのパスワードの長さを設定します"

"ストレージレイのユーザセッションを設定します"

"ストレージレイのディレクトリサービスの概要を表示します"

"ストレージレイのディレクトリサーバをテストする"

E2800およびE5700コントローラ用の証明書管理コマンド

"Webサーバ証明書署名要求（CSR）の生成"

"サーバの署名済み証明書をインストール"

"ルート/中間CA証明書をインストール"

"信頼されたCA証明書をインストール"

"インストールされている信頼されたCA証明書を"

"インストールされている署名済み証明書を削除"

"インストールされている署名済み証明書をリセット"

"インストールされているCA証明書を取得する"

"インストールされているサーバ証明書を取得する"

"インストールされている信頼されたCA証明書を"

"証明書失効チェックの設定を行います"

"証明書失効チェック設定を表示します"

"インストールされているルート/中間CA証明書の概要の表示"

"インストールされている信頼されたCA証明書の概要の"

"署名済み証明書を表示します"

"証明書失効のOCSPサーバテストを開始します"

EF600用の証明書管理コマンド

"アレイラベルを追加します"

"アレイラベルを削除します"

"アレイラベルを表示します"

データベースコマンド

"ストレージアレイの構成のクリア"

"ストレージアレイのリカバリモードをクリアします"

"ストレージアレイのDBMデータベースのロード"

"ストレージアレイのDBMデータベースの保存"

"ストレージアレイのDBMバリデータ情報ファイルを保存します"

"ストレージアレイのDBMデータベースの表示"

"ストレージアレイの構成データベース診断を開始します"

"ストレージアレイ構成診断の停止"

外部キー管理のコマンドが組み込まれています

"外部キー管理の開始"

"内部キー管理の開始"

"ストレージアレイのセキュリティキーを作成します"

"外部セキュリティキー管理を無効にします"

"外部セキュリティキー管理を有効にします"

"ストレージアレイのセキュリティキーをエクスポートします"

"ストレージアレイのセキュリティキーをインポートします"

"FIPSドライブのセキュリティ識別子を設定する"

"外部キー管理を設定"

"ストレージアレイのセキュリティキーを設定します"

"FDEドライブの完全消去を開始します"

"外部キー管理通信のテスト"

"ストレージアレイのセキュリティキーを検証します"

証明書に関連する外部キー管理コマンド

"インストールされているキー管理CSR要求を取得します"

"ストレージアレイの外部キー管理証明書をインストール"

"インストールされている外部キー管理証明書を削除します"

"インストールされている外部キー管理証明書を取得します"

SANtricity CLI ストレージ モニター担当者コマンド

ご使用のEシリーズストレージシステムで利用できるストレージ監視担当者のコマンドを次に示します。

"ストレージアレイのユーザセッションを表示します"

"ストレージアレイのログインバナーを保存します"

"セッションを設定します"

"ストレージアレイのローカルユーザパスワードまたはSYMBOLパスワードを設定します"

"非同期ミラーグループの同期の進捗状況を表示します"

"非同期ミラーグループを表示します"

"AutoSupport の設定の表示（E2800またはE5700ストレージアレイ）"

"整合グループを表示します"

"整合性グループのSnapshotイメージの表示"

"コントローラを表示します"

"コントローラのNVSRAMを表示します"

"現在のiSCSIセッションを表示します"

"ディスクプールを表示します"

"ドライブを表示します"

"ドライブチャネルの統計を表示します"

"ドライブのダウンロードの進捗状況を表示します"

"ドライブのパフォーマンス統計を表示します"

"Eメールアラート設定を表示します"

"ホストポートを表示します"

"交換可能ドライブを表示します"

"Snapshotグループの表示"

"Snapshotイメージの表示"

"Snapshotボリュームの表示"

"SNMPコミュニティを表示します"

"SNMP MIB-IIシステムグループ変数を表示します"

"SSDキャッシュを表示します"

"SSDキャッシュの統計を表示します"

"ストレージアレイを表示します"

"ストレージアレイの自動設定の表示"

"ストレージアレイコントローラのヘルスイメージの表示"

"ストレージアレイのDBMデータベースの表示"

"ストレージアレイのホスト接続のレポートの表示"

"ストレージアレイのホストトポロジを表示します"

"ストレージアレイのLUNマッピングを表示します"

"ストレージアレイのネゴシエーションのデフォルトを表示します"

"ストレージアレイのODX設定の表示"

"ストレージアレイの電源情報を表示します"

"ストレージアレイの未設定のiSCSIイニシエータの表示"

"ストレージアレイの読み取り不能セクターの表示"

"文字列を表示します"

"同期ミラーリングのボリューム候補を表示します"

"同期ミラーリングのボリューム同期の進捗状況を表示します"

"syslog設定を表示します"

"シンボリックボリュームを表示します"

"未設定のイニシエータの表示"

"ボリュームを表示します"

"ボリューム操作の進捗状況を表示します"

"ボリュームコピーの表示"

"ボリュームコピーのソース候補の表示"

"ボリュームコピーのターゲット候補の表示"

"ボリュームグループを表示します"

"ボリュームグループのエクスポート依存関係の表示"

"ボリュームグループのインポート依存関係の表示"

"ボリュームのパフォーマンス統計を表示します"

"ボリューム予約を表示します"

SANtricity CLIボリューム構成コマンド

次に、Eシリーズストレージシステムで利用できるボリューム構成コマンドのリストを示します。

ディスクプールコマンド

"ディスクプールを作成"

"ディスクプールを削除します"

"ディスクプールのセキュリティを有効にします"

"ディスクプールの容量を減らしてください"

"ディスクプールを設定する"

"ディスクプールの設定（ディスクプールの変更）"

"ディスクプールを表示します"

"ディスクプールのフルプロビジョニングを開始します"

"ディスクプールリソースのプロビジョニングを開始します"

"ディスクプールの特定を開始します"

"ディスクプールの特定を停止します"

ホストトポロジのコマンド

"ホストを作成する"

"ホストグループを作成する"

"ホストポートを作成する"

"ホストを削除します"

"ホストグループを削除します"

"ホストポートを削除します"

"ホストを設定します"

"ホストチャネルを設定します"

"ホストグループを設定する"

"ホストポートを設定する"

"ホストポートを表示します"

"ストレージレイのホストトポロジを表示します"

Internet Storage Name Service (iSNS) のコマンド

"ストレージレイを設定"

"ストレージレイのiSNS登録を設定"

"ストレージレイのiSNSサーバのIPv4アドレスの設定"

"ストレージレイのiSNSサーバのIPv6アドレスの設定"

"ストレージレイのiSNSサーバのリスニングポートを設定する"

"ストレージレイのiSNSサーバの更新を設定します"

"ストレージレイのiSNSサーバの更新を開始します"

iSCSI Extension for RDMA (iSER) のコマンド

"ストレージレイのiSERベースラインをリセットします"

"ストレージレイのiSER統計を保存します"

"iSERターゲットを設定します"

iSCSIコマンド

"iSCSIイニシエータを作成する"

"iSCSIイニシエータの削除"

"コントローラのiSCSIホストケーブルを診断します"

"ストレージアレイのiSCSIベースラインをリセットします"

"ストレージアレイのiSCSI統計を保存します"

"iSCSIイニシエータを設定する"

"iSCSIターゲットのプロパティを設定します"

"現在のiSCSIセッションを表示します"

"ストレージアレイのネゴシエーションのデフォルトを表示します"

"ストレージアレイの未設定のiSCSIイニシエータの表示"

"iSCSI DHCP更新を開始します"

"ストレージアレイのiSCSIセッションを停止します"

volumeコマンド

"ボリュームのパリティをチェックします"

"ボリュームマッピングの作成"

"ボリュームリザベーションをクリアします"

"ボリュームの読み取り不能セクターを消去します"

"RAIDボリュームの作成（自動ドライブ選択）"

"RAIDボリュームの作成（空きエクステンツベースの選択）"

"RAIDボリュームの作成（手動ドライブ選択）"

"ディスクプール内にボリュームを作成します"

"ボリュームを削除します"

"ディスクプールからボリュームを削除します"

"ディスクプールまたはボリュームグループ内のボリュームの容量の拡張"

"シンボリックボリュームの初期化"

"RAIDボリュームをリカバリします"

"ボリュームのLUNマッピングを削除します"

"ボリュームのパリティを修復します"

"データパリティを修復"

"チェックボリュームパリティジョブのパリティエラーの保存"

"シンボリュームの属性を設定する"

"ディスクプール内のボリュームのボリューム属性の設定"

"ボリュームグループ内のボリュームのボリューム属性の設定"

"ボリュームマッピングを設定"

"ボリュームパリティチェックジョブを表示"

"シンボリュームを表示します"

"ボリュームを表示します"

"ボリューム操作の進捗状況を表示します"

"ボリュームのパフォーマンス統計を表示します"

"ボリューム予約を表示します"

"ボリュームのパリティチェックジョブの開始"

"ボリュームの初期化を開始する"

"ボリュームパリティチェックジョブの停止"

ボリューム・グループ・コマンド

"ボリュームグループを作成します"

"ボリュームグループを削除します"

"ボリュームグループのセキュリティを有効にします"

"ボリュームグループを回復します"

"ボリュームグループを設定します"

"ボリュームグループの強制状態を設定します"

"ボリュームグループを表示します"

"ボリュームグループのエクスポート依存関係の表示"

"ボリュームグループのインポート依存関係の表示"

"ボリュームグループのデフラグの開始"

"ボリュームグループのエクスポートの開始"

"ボリュームグループのフルプロビジョニングを開始します"

"ボリュームグループリソースのプロビジョニングを開始します"

"ボリュームグループの移行について（CLIのみ） "

"ボリュームグループのインポートを開始します"

"ボリュームグループの特定の開始"

"ボリュームグループの特定を停止します"

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。